

令和5年第6回（6月）袖ヶ浦市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和5年6月28日（水） 午後2時50分開会
午後3時30分閉会

- 2 開催場所 袖ヶ浦市役所 旧館3階大会議室

- 3 出席者

教育長	御園 朋夫	教育長職務代理者	多田 正行
委員	中村 伸子	委員	高野 隆晃
委員	若林 洋子		

- 4 出席職員

教育部長	生方 和義	教育部次長 (教育総務課長)	高浦 正充
生涯学習課長	島田 宏之	スポーツ振興課長	鈴木 靖彦
学校教育課副参事	吉田 広乃	教育総務課副参事	中山 義也
学校給食センター 副主幹	関 秀典	教育総務課総務庶 務班長	君塚 和枝

- 5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

- 6 議 題

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 今回会議録署名人の選出について

日程第3 教育長・教育部長報告

日程第4 議案

議案第1号 袖ヶ浦市社会教育委員の委嘱について

日程第5 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（令和5年度一般会計補正予算
（第4号））

日程第6 その他報告

令和5年第3回袖ヶ浦市議会報告について

7 議 事

日程第1 前回会議録の承認について

（教育長）

令和5年第5回袖ヶ浦市教育委員会定例会の会議録の承認について、賛成の挙手を求めます。

（教育長）

全員一致で承認されました。

日程第2 今回会議録署名人の選出について

（教育長）

若林洋子委員を指名します。

日程第3 教育長・教育部長報告

（教育長）

青少年相談員連絡協議会第1回定例会議（5月21日）、社会教育団体連絡協議会役員総会（5月22日）、教育長訪問（5月24日～6月12日）、中学校体育祭（5月25日、6月1日）、第25期文化財審議会辞令交付式・第1回文化財審議会（5月25日）、市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会（5月25日）、第1回社会教育委員会議（5月30日）、第28回そでがうらわんぱくクエスト全体会議（6月9日）に出席しました。

（教育部長）

第1回公民館運営審議会（5月19日）、市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会（5月25日）、第1回青少年育成袖ヶ浦市民会議理事会（5月29日）に出席しました。

日程第5 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（令和5年度一般会計補正予算（第4号））

（教育長）

報告第1号について事務局に説明を求めます。

（教育総務課副参事）

令和5年度一般会計補正予算（第4号）について、袖ヶ浦市教育委員会行政組織規則第6条第1項により臨時代理したので、同条第2項の規定により報告します。本件は、令和5年第3回袖ヶ浦市議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求められたもので、教育委員会の議決を要する案件であるが、急施を要したため、臨時代理を行ったものです。

内容は、歳出において、学校給食センターの共同調理事業が27,388千円の増額要望となります。昨今の物価高騰に伴い、学校給食の食材の価格が上昇していることから、食材購入費の増額となります。なお、財源については、市長部局が計上した国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当することとしています。

日程第6 その他報告

（1）令和5年第3回袖ヶ浦市議会報告について

（教育長）

その他報告（1）について事務局に説明を求めます。

（教育部次長（教育総務課長））

令和5年第3回（6月招集）袖ヶ浦市議会では、11名の議員から一般質問があり、教育委員会に関係する質問は3名でした。

1人目の木村淑子議員からは、「教育環境の整備・充実について」、4項目の取組状況についての質問がありました。1項目は、文部科学省が発表した「こころプラン、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」を受けての本市の取組について、「こころプラン」の3つの目指す姿への取組状況を説明しました。2項目目は、本市の中学校の部活動の現状と、部活動地域移行に関する取組について、市スポーツ協会と連携し、検討運営委員会の設置や学校、生徒及び保護者へのアンケートや野球、陸上等の6種目の試行活動を行ったこと、今年度も関係団体等との協議を進めている旨を答弁しました。3項目目は、救命に有効とされるAEDについて、小中学校での使用状況や訓練状況について答弁しました。4項目目は、本年3月に統合された平岡小学校幽谷分校の今後の利活用についての質問があり、今後サウンディング市場調査を実施する旨を市長が答弁しました。

2人目の佐藤博文議員からは、「教育行政について」と題して、3項目の質問があ

りました。1項目目は、「児童・生徒たちのICTを活用した授業について」、①タブレット端末を活用して、どの様な授業を行っているか。②教職員がICTを活用した授業を行う上でのサポート体制、③今後のタブレット端末や電子黒板、大型モニターなどの更新計画、④教職員に対するタブレット端末の配布状況、⑤市内小中学校での電子書籍を活用した授業の実施状況について質問があり、児童・生徒の現在の状況について答弁しました。次に、2項目目の中学校部活動の地域移行の状況については、1人目の木村議員も同様の質問内容であったため、同じ内容を答弁しました。3項目目の学校教職員の職場環境の課題についてのうち、①学校教職員の働き方改革推進の状況、②教職員の人員確保についての質問があり、小中学校の教職員配置状況については、教職員数については国が定め、教職員の確保、及び配置については県が行っており、4月当初に欠員なく配置されている旨を答弁しました。

3人目、励波久子議員からは、「市民会館・公民館の市長部局への移管」に関して、①今まで以上に利用してもらうための具体策について、②9月に（仮称）コミュニティセンター設置条例の上程をするスケジュールになっているが、もっと十分な議論を尽くすべきではないか、との質問がありました。これらの取組及びスケジュールについては、市長部局側で答弁書を作成し、市長が答弁しました。

補正予算については、6月19日に総務企画常任委員会で審議され、6月23日の本会議において、可決されました。

また、「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書、採択に関する陳情書」及び、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書、採択に関する陳情書」の2件の陳情が提出され、6月20日の文教福祉常任委員会で陳情2件とも採択され、23日の本会議においても採択されました。

以上

※ 次の案件につきましては、袖ヶ浦市教育委員会会議規則第13条第1項第3号に該当するため、非公開となります。

・日程第4 議案第1号